

「海外子会社監査の手法と課題」

(敬称略)

コーディネーター：元日新電機(株) 常勤監査役 金馬房雄
リーダー： 日鍛バルブ(株) 常勤監査役 菊地浩二
発表者： 兼松エレクトロニクス(株) 常勤監査等委員 高橋 薫
及び上記 菊地、金馬

発表内容： ①当社の海外子会社監査の取り組み 高橋 薫
②海外子会社 13 社の監査(タイを中心) 菊地浩二
③当社の海外子会社の監査役監査とその課題 金馬房雄

時間割：14:30～14:35・・・今回のテーマの選定の経緯について(コーディネーター)

14:35～15:05・・・上記①発表

15:05～15:35・・・上記②発表

15:35～15:40・・・トイレ休憩

15:40～16:05・・・上記③発表

16:05～16:55・・・質疑応答

16:55～17:00・・・撤収作業

注1) 今回のテーマ選定の経緯について

- ・今年度のテーマ設定打ち合わせにおいて、菊地委員より「海外子会社監査役監査」に関する提案が出され、それが承認されたもの。発表対象としては、別途当会の私的勉強会である「海外子会社監査情報交換会」にて、既に発表されたものをベースにすることになった。
- ・上記情報交換会では、現在迄に7回報告会を実施したが、本日都合つく発表者は2名のみ。

①(株)ナンシン・伊藤国光「マレーシア子会社監査」(昨年11月)

②兼松エレクトロニクス(株)・高橋薫「タイ子会社監査」(今年1月)

③東洋大学国際学部教授・毛利正人「グローバル経営に必須としてのGRC」(2月)

④(株)極楽湯ホールディングス・山田貞一「中国武漢子会社監査」(3月)

⑤日鍛バルブ(株)・菊地浩二「海外子会社13社の現状と監査役監査の実例」(5月)

⑥(株)極楽湯 HLDS 監査役/元国税庁・小林明夫「移転価格税制と文書化の実務」(6月)

⑦日東電工(株)・丸山景資「日東電工の概要と監査役監査」(8月)

* G R C・・・「ガバナンス・リスク・コンプライアンス」

- ・従って、3つ目の事案として、昨年9月20日の監査実務研究会で金馬が発表した「海外子会社監査の実務と問題点～中国における監査役監査を中心に～」の一部を取り上げた。

注2) なお、上記「海外子会社監査情報交換会」の次回9月21日開催の第8回目では、自由討議形式で、①海外子会社の内部通報制度について(日鍛バルブ 菊地氏司会)、②本社監査役の海外子会社往査は「監査」か「調査」か?(会社法第381条の理解について、独協大学法学部・高橋均教授と東京霞が関法律事務所・遠藤元一弁護士との事前ご指導をベースに、金馬司会で)の2つを参加者で討議予定。(9/21 午後2時半～区民センター 3E 会議室) 以上。